



## 神戸空港 大阪駅から直通バスの運行を開始します

関西エアポート神戸株式会社は、大阪バス株式会社が神戸空港と大阪駅を結ぶ直通バス「神戸空港リムジンバス」が2023年9月15日（金）より運行を開始することをお知らせいたします。

現在、神戸空港へのバスによるアクセスは兵庫県内および徳島県内からとなっております。今回の運行開始により、初めて直通で神戸空港から大阪駅にバスでアクセスできるようになり、ご利用いただく皆さまのさまざまなニーズによりお応えできるようになりました。また、観光やビジネスなどのさまざまなシーンでも更なる需要拡大を期待しています。

関西エアポートグループは、引き続き、空港アクセスの拡充に努め、お客さまの利便性向上とともに、快適で楽しい旅の体験を創造してまいります。



写真提供：大阪バス

### 【概要】

- 運行開始：2023年9月15日（金）
- 運行ダイヤ：1日4往復

大阪駅発	8時50分	10時30分	14時30分	15時50分
↓	↓	↓	↓	↓
神戸空港着	10時10分	11時40分	15時40分	17時10分
神戸空港発	10時50分	13時10分	16時30分	17時50分
↓	↓	↓	↓	↓
大阪駅着	12時00分	14時20分	17時40分	19時10分

- 発着地：神戸空港バスターミナル（2番のりば）、大阪駅桜橋口大阪バス停留所（2番のりば）
- 運行経路：神戸空港～ハーバーハイウェイ・阪神高速5号湾岸線・2号淀川左岸線～大阪駅  
（運行距離：約40km、所要時間：70分～80分）
- 運賃：片道大人1,000円（小児500円）
- 運行車両：大型高速バス 定員60人（又は定員55人）
- 運行会社：大阪バス株式会社（06-4308-0800）
- その他：
  - ・リムジンバスは予約制ではありません。先着順にお並びください。
  - ・運賃はバス車内での先払いになります。現金のほか交通系ICカード、ジョルダンモバイルチケットがご利用いただけます。
  - ・券売機はございません。

### 【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

関西エアポート株式会社  
グループコーポレートコミュニケーション部 パブリックリレーション  
Tel：072-455-2201



関西エアポート株式会社は、オリックス株式会社と VINCI Airports（ヴァンシ・エアポート）を中核とするコンソーシアムにより設立されました。関西国際空港（KIX）および大阪国際空港（ITAMI）の運営を新関西国際空港株式会社から引継ぎ、2016年4月1日より両空港の運営会社として事業を開始しています。

また、2018年4月1日からは関西エアポート株式会社の100%出資会社である関西エアポート神戸株式会社が、神戸空港（KOBE）の運営を神戸市から引継ぎ、事業を開始しました。

“One 関西エアポートグループ”として、空港の安全とセキュリティを最優先に、適切な投資と効率的な運営によって国内外からの空港利用者へのサービスを強化してまいります。また、関西3空港の可能性を最大限に引き出し、地域コミュニティへの貢献につなげてまいります。

詳しくは、関西エアポートグループホームページ: [www.kansai-airports.co.jp/](http://www.kansai-airports.co.jp/) をご参照ください。

#### 関西エアポート株式会社（関西国際空港および大阪国際空港の運営）

本社	大阪府泉佐野市泉州空港北1番地 大阪市西区西本町一丁目4番1号（登記上）	株主	オリックス 40%、 ヴァンシ・エアポート 40%、 その他の出資者 20% <sup>1</sup>
代表者	代表取締役社長 CEO 山谷 佳之 代表取締役副社長 Co-CEO ブノア・リュロ		
事業内容	関西国際空港および大阪国際空港の運営業務、管理受託業務等		

#### 関西エアポート神戸株式会社（神戸空港の運営）

本社	兵庫県神戸市中央区神戸空港1番	株主	関西エアポート株式会社 100%
代表者	代表取締役社長 CEO 山谷 佳之 代表取締役副社長 Co-CEO ブノア・リュロ		
事業内容	神戸空港の運営、維持管理業務等		



#### オリックスグループについて

オリックスは常に新しいビジネスを追求し、先進的な商品・サービスを提供する金融サービスグループです。

1964年にリース事業からスタートして隣接分野に進出し、現在では法人金融、産業/ICT機器、環境エネルギー、自動車関連、不動産関連、事業投資・コンセンション、銀行、生命保険など多角的に事業を展開しています。また、1971年の香港進出を皮切りに世界約30カ国・地域に拠点を設け、グローバルに活動しています。

今後も、常に新しい価値を創造する強みと専門性を生かし、〈オリックス〉という完成形のない独自のビジネスモデルを基に、企業や人々に活力をもたらす企業活動を通じて社会に貢献してまいります。

詳細は <https://www.orix.co.jp/grp/> をご覧ください。



世界有数の空港運営事業者であるヴァンシ・エアポートは、13か国において72の空港を運営しています。総合インテグレーターとしてのノウハウを駆使して空港の開発、資金調達、建設、運営を行うとともに、その投資能力と専門知識を活かした空港運営の最適化、施設改修、環境経営推進に取り組んでいます。

ネットワーク全体で2050年までに温室効果ガスの排出量を実質ゼロにするため、2016年から他の空港運営事業者に先駆けて国際的な環境戦略を展開しています。

詳細は [www.vinci-airports.com](http://www.vinci-airports.com) をご覧ください。

<sup>1</sup> 株式会社アシックス、岩谷産業株式会社、大阪瓦斯株式会社、株式会社大林組、オムロン株式会社、関西電力株式会社、近鉄グループホールディングス株式会社、京阪ホールディングス株式会社、サントリーホールディングス株式会社、株式会社JTB、積水ハウス株式会社、ダイキン工業株式会社、大和ハウス工業株式会社、株式会社竹中工務店、南海電気鉄道株式会社、西日本電信電話株式会社、パナソニックホールディングス株式会社、阪急阪神ホールディングス株式会社、レンゴー株式会社、株式会社池田泉州銀行、株式会社紀陽銀行、株式会社京都銀行、株式会社滋賀銀行、株式会社南都銀行、日本生命保険相互会社、株式会社みずほ銀行、三井住友信託銀行株式会社、株式会社三菱UFJ銀行、株式会社りそな銀行、株式会社民間資金等活用事業推進機構